

PRESS RELEASE

留学を決意した理由「東京五輪に関わりたい」が7位 海外留学のEF、留学経験者の実態調査を実施

留学・語学教育事業を展開する世界最大級の私立教育機関、イー・エフ・エデュケーション・ファーストの日本法人であるイー・エフ・エデュケーション・ファースト・ジャパン株式会社（以下、EF）の研究部門、EF 留学総合研究所は、2015年9月に留学先から帰国した学生（中学生1年生～大学4年生）100名を対象に留学経験者の実態を把握するための調査を実施致しました。

ランキング	留学を決意した理由
1	語学力を強化したいと考えたから
2	海外文化に触れたかったから
3	留学先で友人を作りたいかったから
4	将来のキャリア(夢を実現する)のため
5	両親が強く押してくれたから
6	就職活動のため
7	東京オリンピックに関わりたいと思ったから
8	学校の先輩が強く押してくれたから
9	友人が強く押してくれたから
10	指導教員(担任の先生)が強く押してくれたから

留学を決意した理由として最も多かったのは「語学力の強化」、続いて「海外文化に触れたい」「留学先で友人を作りたい」といった回答が上位に上がりました。また調査の結果、「東京五輪に関わりたい」という理由から留学にチャレンジした学生たちも存在し、東京五輪が学生たちの留学意欲（語学学習意欲）に影響を与えることが明らかとなりました。

本結果を踏まえ、EF 留学総合研究所 上席研究員 小池 浩（こいけ ひろし）は次のように述べます。「2015年9月に帰国した学生たちが留学を検討し始めたのは、ちょうど1年前の2014年8月頃だと思います。日本を訪れる外国人旅行者の数も増え、肌感覚として英語の必要性を感じ始めた頃かもしれません。現在、EFは、2016年のブラジル・リオデジャネイロ五輪の公式語学サプライヤーとして、言語環境整備に取り組んでおりますが、2020

年の東京五輪を成功させるためには、語学が堪能なボランティアスタッフの存在は必要不可欠だと考えています。是非、学生たちには東京五輪で活躍するために、語学習得、そして、その一つの方法として海外留学にチャレンジしてもらいたいと考えています。」

現在、EF は 2016 年のリオデジャネイロ五輪の公式語学サプライヤーとして、リオデジャネイロ五輪関係者をはじめ、リオ市内のタクシードライバーや高校生たちへ語学トレーニングを提供しております。日本国内でも本経験を活かし、日本人の英語力向上を目指して参ります。

EF 留学経験者の実態調査 概要

調査機関：イー・エフ・エデュケーション・ファースト・ジャパン株式会社

EF 留学総合研究所

調査対象：2015 年 9 月に留学先から帰国した学生（中学 1 年生～大学 4 年生）

対象人数：100 名

調査方法：アンケート調査を実施

調査期間：2015 年 9 月

イー・エフ・エデュケーション・ファースト・ジャパン株式会社について

1965 年に、Education First『教育を第一に』をモットーにスウェーデンで設立した、イー・エフ・エデュケーション・ファーストは、世界最大級の私立教育機関です。現在、世界 53 カ国以上の国々に 500 を超える事業拠点、及び、直営語学学校を擁する同社は、言語教育、留学、オンライン英語学習、ビジネススクールなど、多数の教育プログラムをグローバルに展開しています。また、2016 年リオデジャネイロ・オリンピックおよびパラリンピックの公式語学サプライヤーに認定されています。

イー・エフ・エデュケーション・ファースト・ジャパン株式会社はイー・エフ・エデュケーション・ファーストの日本法人として 1973 年に設立されました。

【EF 公式サイト】 <http://www.efjapan.co.jp>

本件のお問い合わせについて

イー・エフ・エデュケーション・ファースト・ジャパン株式会社 担当：平尾

TEL：03-5774-6206 Mail：satoshi.hirao@ef.com